

ファルコンエース™ フロアブル

園芸用殺虫剤

葉菜類、きくのチョウ目害虫対策に

害虫の抵抗性発達を防ぐため、
ローテーション薬剤としてもオススメです。



2成分混合の防除パワー。

園芸用殺虫剤

■ファルコンエースフロアブルのチョウ目害虫に対する効果

メトキシフェノジド

- チョウ目幼虫に脱皮促進を引き起こすユニークな殺虫作用
- 低濃度で、中～老齢幼虫にも変わらぬ優れた殺虫力
- 残効性・耐雨性に優れる
- 幅広いチョウ目害虫に有効

※特に、ハスモンヨトウなど大型チョウ目防除に効果的

ファルコン™の成分

散布 → 脱皮促進作用 10数時間後 食害停止 → 2~3日後 致死

本剤は幼虫の脱皮を急激に促進させます。成分が体内に入ると、10数時間後には幼虫の生理状態は脱皮間近の状態に変わり食害が止まります。そして2～3日後には幼虫は成長が追いつかず脱皮失敗で死亡します。

2成分ならでの防除力

スピノサド

- 天然物由来の殺虫成分
- 食毒性と接触毒性の両方で作用
- 速効的な殺虫力
- 幅広いチョウ目害虫に有効

※特に、コナガに卓効を示す

スピノエース™の成分

有機農産物・特別栽培農産物とスピノエース

有効成分のスピノサドは、有機JAS規格の基準に合致する資材として追加されていますので有機栽培に使用することができますが、スピノサドを含む複数の有効成分を持った製品は、有機農産物には使用できません。しかし、特別栽培農産物の使用回数にカウントされない農業に定められている場合が多いので、地方自治体など関係機関にご確認の上ご使用ください。

土壌放線菌“サッカロポリスボラ・スピノサ”

■適用害虫および使用方法

| 作物名 | 適用害虫名 | 希釈倍数(倍) | 使用液量(L/10a) | 使用方法 | 使用時期 | 総使用回数 | | |
|--------|---|-------------|-------------|------|---------|-------|-----------------------------|----------------|
| | | | | | | 本剤 | スピノサドを含む農業 | メトキシフェノジドを含む農業 |
| キャベツ | コナガ、アオムシ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ハイマダラノメイガ、タマナギンウワバ | 2,000 | 100～300 | 散布 | 収穫7日前まで | 2回以内 | 4回以内 (定植前は1回以内、本圃では3回以内) | 2回以内 |
| ブロッコリー | コナガ、アオムシ、ハスモンヨトウ | | | | 収穫3日前まで | | | |
| はくさい | アオムシ、ヨトウムシ、コナガ | | | | 収穫7日前まで | 3回以内 | 3回以内 | |
| だいこん | コナガ、アオムシ | | | | 収穫3日前まで | 2回以内 | 4回以内 (定植前は1回以内、本圃では3回以内) | |
| レタス | オオタバコガ、ヨトウムシ | 1,000～2,000 | | | 発生初期 | 2回以内 | 3回以内 (定植前は1回以内、本圃では2回以内) | 2回以内 |
| 非結球レタス | | | | | | | | |
| きく | オオタバコガ、アザミウマ類 | | | | | | | |

⚠ 効果・薬害等の注意

- 本剤は懸濁性液体体なので、使用の際は容器をよく振って均一な状態にしてから所定量を取り出してください。なお希釈する場合は、所定量の水に加えてから充分攪拌してください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法にあわせて調節してください。
- 本剤は植物体上での浸透移行性が無いため、葉裏にも良くかかるよう散布してください。

⚠ 安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。

付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落としてください。

- 散布の際は、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをし、衣服の交換をしてください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は、取扱いに十分注意してください。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の桑に付着するおそれのある地域では使用しないでください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ・ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
 - ・関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体など)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。 ●空容器は圃場等に放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。 ●防除日誌を記載しましょう。

製造販売

ダウ・アグロサイエンス日本株式会社

〒100-6110 東京都千代田区永田町2丁目11番1号

山王パークタワー

https://www.corteva.jp/



取扱

本資料は2019年9月現在の知見に基づき、作成されています。